

# 2009年5月期 決算説明会

2009年7月22日



株式  
会社

**日本エム・ディ・エム**

本資料で示されてる将来予想及び業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が分析を行い、判断した予測であり潜在的なリスクや不確実性が含まれております。その為、様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

# 2009年5月期決算概要

## 連結決算結果

(単位：百万円、%)

	2009年5月期		増減率	2008年5月期	
	実績	売上比		実績	売上比
売上高	10,394	100.0	9.2	11,447	100.0
売上原価	4,186	40.3	8.8	3,846	33.6
売上総利益	6,208	59.7	18.3	7,600	66.4
販売管理費	5,856	56.3	12.4	6,684	58.4
営業利益	351	3.4	61.6	915	8.0
営業外損益	295	2.8	47.4	561	4.9
経常利益	56	0.5	84.0	354	3.1
特別損益	181	1.8	-	178	1.6
当期純利益	226	2.2	-	286	2.5

# 2009年5月期決算概要

## 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	2009年5月期		2008年5月期
	実績	増減率	実績
<b>骨接合材料</b>	<b>4,676</b>	<b>16.9</b>	<b>5,624</b>
<b>人工関節 計</b>	<b>3,906</b>	<b>3.4</b>	<b>3,779</b>
ODEV社製国内販売	1,952	13.1	2,247
日本メディカルマテリアル社製国内販売	945	31.4	720
ODEV社製北米販売	1,007	24.1	811
<b>脊椎固定器具 計</b>	<b>1,000</b>	<b>8.5</b>	<b>1,092</b>
ODEV社製国内販売	39	17.4	33
Abbott Spine社製国内販売	542	7.2	584
その他国内販売	11	20.7	9
ODEV社製北米販売	407	12.5	465
<b>その他 計</b>	<b>812</b>	<b>14.5</b>	<b>950</b>
その他の整形外科用商品	723	6.6	774
ICU・手術室用機器	55	41.5	94
その他自社製品	11	81.6	64
その他自社製品北米販売	21	31.8	16
<b>合計</b>	<b>10,394</b>	<b>9.2</b>	<b>11,447</b>
<b>自社製品売上高 ( )</b>	<b>3,440</b>	<b>5.5</b>	<b>3,639</b>
自社製品比率	33.1		31.8

# 2009年5月期決算概要

## 販売費及び一般管理費

(単位：百万円、%)

	2009年5月期			主な増減要因
	実績	前期増減	前期増減率	
販売関係費	408	55	12.0	物流効率化により荷造運賃削減、その他営業効率化により交際費等削減
人件費	2,242	98	4.2	過年度数理差異償却に伴う退職給付費用のマイナス計上等
一般経費	542	63	10.5	経費抑制継続と営業効率化により交通費等全般に削減
設備費用	1,704	623	26.8	資産効率運用に伴う医療工具購入抑制により、償却費の減少
政策的費用	248	43	21.4	製品開発費及び人材強化政策に伴う研修費の増加
支払費用	589	42	6.7	前期J SOX関連費用、当期一巡により減少
その他	121	11	10.5	外形標準等租税公課の増加
計	5,856	827	12.4	前々期より展開している事業再構築計画の進展より、引き続き大幅改善

# 2009年5月期決算概要

## 営業外損益

**営業外損益（純額） 561百万円（前期） 295百万円（当期）**

- ・有利子負債削減に伴う支払利息の減少 350百万円 233百万円（116百万円改善）
- ・外貨建資産換算替え等による為替差損 268百万円 30百万円
- ・繰延ヘッジ損益実現益 + 101百万円（前期）

## 特別損益

**特別損益（純額） + 178百万円（前期） 181百万円（当期）**

- ・薬事権継承譲渡益 + 22百万円（当期）
- ・資本業務提携関連費用 99百万円（当期）等

（前期、薬事権継承譲渡益 + 174百万円、投資有価証券売却益 + 30百万円 等）

# 2009年5月期決算概要

## 前々期から展開している事業再構築計画の進展効果

販売費及び一般管理費の削減 **827百万円**

6,684百万円（前期） 5,856百万円（当期）

たな卸資産の減少 **1,567百万円**

13,775百万円（前期） 12,207百万円（当期）

有利子負債の削減 **3,189百万円**

11,223百万円（前期） 8,034百万円（当期）

# 2009年5月期決算概要

## 2009年5月期経営政策の達成状況

### たな卸資産及び医療工具の圧縮

更なる物流の効率化により **10%** 削減を目指す  
たな卸資産及び医療工具等（工具器具備品）

17,093百万円（前期）

14,516百万円（当期）

達成  
**15%**

減

### 有利子負債の圧縮

事業再構築計画の継続的效果により **20%** 削減を目指す

有利子負債 11,223百万円（前期）

8,034百万円（当期）

達成  
**28%**

減

### 減価償却費の圧縮

投資回収を意識した購入により **20%** 削減を目指す

CF減価償却費 1,915百万円（前期）

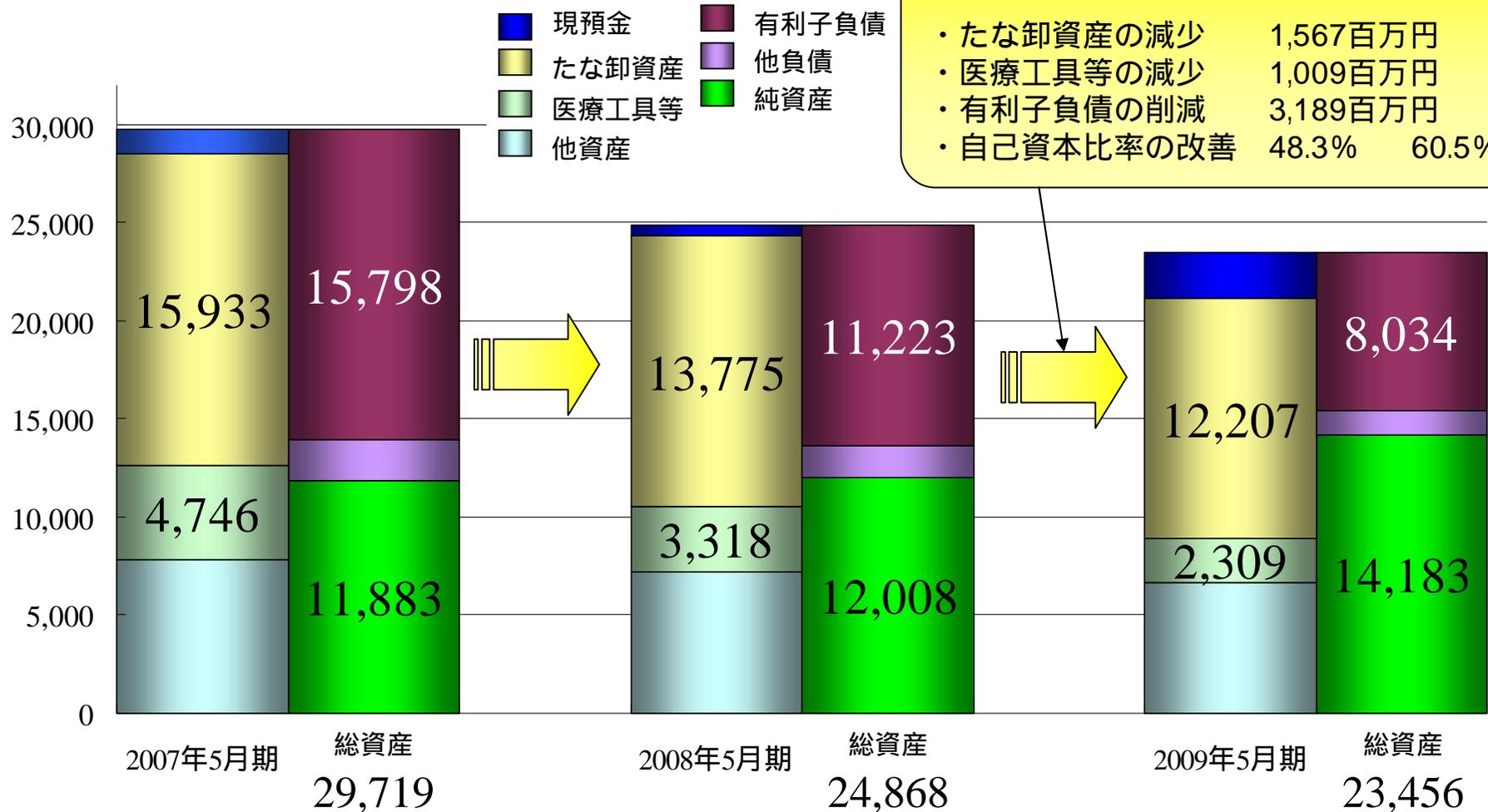
1,351百万円（当期）

達成  
**29%**

減

# 2009年5月期決算概要

## 連結BS3カ年推移



### 財務体質の更なる改善

- ・ たな卸資産の減少 1,567百万円
- ・ 医療工具等の減少 1,009百万円
- ・ 有利子負債の削減 3,189百万円
- ・ 自己資本比率の改善 48.3% 60.5%

# 今後の事業概要

## 経営方針

MDMの独自性の追求及び創意工夫と英知の結集を図り  
日本及び世界の医療に貢献すること

## 経営指針

### メーカー機能の強化

ODEV社への積極投資  
高品質・高付加価値製品  
の開発

### 海外事業の拡大

北米事業の拡大  
南米、アジアの販路開拓

### 商社機能の強化

既存提携先との連携強化  
新規提携先の模索

### 人材強化

人的資源への投資  
新人材強化制度の導入

### 物流システムの強化

新物流システムの導入

# 今後の事業概要

## 経営目標

## 高収益体質への転換

### 定量目標

	現状 ( '09年5月末 )	第42期 ( '14年5月末 )
粗利基準	59.7%	65%以上
売上高営業利益率	3.4%	20%以上
営業利益	3.5億円	20億円以上
有利子負債	負債比率39.5%	負債比率25%
棚卸資産回転月数	月数35ヶ月	月数18ヶ月

### 定性目標

棚卸資産÷売上原価

#### メーカー機能の強化

自社製品比率60%の達成

#### 海外事業の拡大

海外売上比率30%の達成

#### 商社機能の強化

既存販売製品の拡販  
最先端医療機器の導入

#### 人材強化

プロフェッショナルの育成

#### 物流システムの強化

クオリティー重視の効率化

# 2010年5月期経営政策

## 経営目標

経営資源の有効活用

販売力強化による顧客基盤の拡充

安定利益確保に向けての業務効率化

財務体質の改善

# 2010年5月期経営政策

## 重点施策

### 経営資源の有効活用

- \* 4社包括業務提携によるコスト削減、資源の有効活用
  - ・事業所の効率運用の実施、経営資源の共同活用模索
- \* 既存提携企業との関係強化
  - ・販売拡充に向けての協議、検討
- \* ODEV社への積極投資
  - ・製品開発のスピードUP
- \* 人材育成の強化
  - ・マネジメント強化プランの実施

### 販売力の強化による顧客基盤の拡充

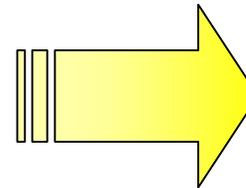
- \* 成長市場への注力
  - ・スパイン専属チームの本格稼働
- \* ハイポテンシャルユーザーへの集中営業
- \* 全国規模の代理店政策の実施

### 安定利益確保に向けての業務効率化

- \* 販売費及び一般管理費の更なる削減
  - ・政策的費用の効率的活用
- \* 新物流体制の構築
  - ・機能統合及び物流システムの改善

### 財務体質の改善

- \* 在庫集中管理による購入抑制
- \* 効率的在庫管理方法による在庫の圧縮



より一層収益に重点を  
置いた経営への転換

# 2010年5月期決算予想

## 連結決算予想

(単位：百万円、%)

	2010年5月期		増減率	2009年5月期	
	予想	売上比		実績	売上比
売上高	10,120	100.0	2.6	10,394	100.0
売上原価	4,170	41.2	0.4	4,186	40.3
売上総利益	5,950	58.8	4.2	6,208	59.7
販売管理費	5,400	53.4	7.8	5,856	56.3
営業利益	550	5.4	56.3	351	3.4
営業外損益	240	2.4	18.7	295	2.8
経常利益	310	3.1	446.5	56	0.5
特別損益	180	1.8	1.1	181	1.8
当期純利益	30	0.3	-	226	2.2

# 2010年5月期決算予想

## 販売費及び一般管理費

(単位：百万円、%)

	2010年5月期			主な増減要因
	予想	前期増減	前期増減率	
販売関係費	385	23	5.7	物流及び営業効率化により削減
人件費	2,087	154	6.9	人件費等の減額
一般経費	500	42	7.8	物流及び営業効率化により削減
設備費用	1,315	388	22.8	引き続き、資産効率運用に伴う医療工具購入抑制により償却費減少
政策的費用	272	24	10.0	製品開発費及びセールスプロモーション推進に伴う海外渡航費の増加
支払費用	697	107	18.2	売上増加に伴う北米展開関連費用等
その他	141	20	17.1	事務所及び物流拠点の移転費用等
計	5,400	455	7.8	低コスト経営体質への転換進む

# < 参考情報 >

## 独占販売代理店基本契約の解除について

2008年12月26日、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーと締結している独占販売代理店基本契約の2009年12月末での解除が決定いたしました。

当社は、同社と同社製商品の今後の取り組みに関して協議を重ねており、現在も条件等について協議を行っております。

当社としては、引き続き骨接合材料分野での商品の販売を継続する方針であり、同分野の他社製品や当社グループでの自社開発製品等、今後の取扱商品についても検討中であります。

## 4 社包括業務提携について

2009年2月25日、伊藤忠商事株式会社、株式会社グッドマン及びセンチュリーメディカル株式会社との間で、医療機器分野における各社の事業の発展を促進することを目的として、包括業務提携を締結いたしました。

現在、4社の間では、各社経営資源の有効活用の早期実行に向けて1回/月の協議を行っております。

# < 参考情報 >

## 設備投資等の推移表

(単位：百万円)

		2004/5	2005/5	2006/5	2007/5	2008/5	2009/5	2010/5 (予)
設備投資	MDM	1,323	1,693	5,096	2,130	392	230	560
	ODEV	262	298	342	259	203	191	268
	連結消去	176	79	307	136	37	32	29
	合計	1,409	1,912	5,131	2,254	558	389	799
減価償却費	MDM	802	904	1,880	2,269	1,803	1,227	875
	ODEV	176	213	256	284	250	222	268
	連結消去	77	105	176	178	137	98	68
	合計	901	1,011	1,961	2,376	1,915	1,351	1,074
研究開発費		368	375	464	434	125	155	166